



# 自転車であ歌山を楽しく元気なまちに

平成27年度政策研究

サイクリングロード魅力アップ事業提案

平成28年4月  
WCX3+ $\alpha$

# メンバー



所属	職名	氏名
青岸清掃センター	企画員	橋本 健太郎
青岸清掃センター	技術副主任	前久保 順
観光課	事務主査	平田 二郎
中央卸売市場	事務主査	石川 昌美
建築指導課	技術主査	竹家 正剛
道路建設課	技術副主任	竹田 ひろみ
道路建設課	技術副主任	田中 佳典
道路管理課	技術副主任	◎西林 孝紘
下水道建設課	班長	巽 孝敏
下水道建設課	技術副主任	東 和希

◎はリーダー

# 発見しました



## 今までにない、新しい方法を見つけました

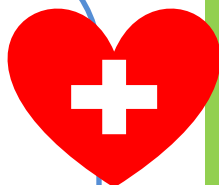
### 背景

- ・ 車社会の問題
- ・ 若者の流出
- ・ 観光化の遅れ
- ・ 財政不安
- ・ サイクリング人気の拡大
- ・ ツーリズムによる交流人口増
- ・ サイクリングロードの整備
- ・ 活用計画の検討



### サイクリングの魅力

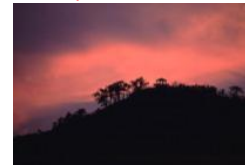
- ・ 移動そのものを**楽しめる**
- ・ まちの風景や魅力を**発見・体験**できる
- ・ 年齢の枠を超えた**コミュニティ**の形成
- ・ **観光地を繋ぐ**ことができる
- ・ 健康増進できる
- ・ 都市交通に寄与する
- ・ エコ都市の実現



相性が抜群！

### 和歌山市の地域資源の活用

- ・ 豊かな**海・川・里山**
- ・ 魅力的な**文化・風景**
- ・ 美味しい**食**
- ・ 地域を愛する**ヒト**



地域に**すでにあるモノ**を使い、今**ここでしか**出来ない**コト**を作り、**原価**を**かけず**にまちの魅力を上げる

# 目標



## 現在

- ・ ブームの到来
- ・ サイクリングロードの整備
- ・ 交通安全意識の向上
- ・ エコ通勤の検討
- ・ 地域資源の活用
- ・ 観光客の取り込み

## 過去

- ・ サイクリングコースの不足
- ・ 魅力発信が少ない
- ・ 自転車イベントが無かった

## 目標

- ・ 東京オリンピック（2020年）までに
- ・ 女性や中高年の利用者を3割UP

## 未来

- ・ 和歌山市で国際レースの開催
- ・ 自転車文化の日常化
- ・ 自転車をつながる和歌山を世界に発信

# 現状分析



## 先進都市との大きな違い

今治市

和歌山市

サイクリスト増

サイクリスト増加中

サイクリストからの要望多数

担当部署

産業部観光課サイクルシティ推進室

道路政策課・スポーツ振興課・政策研究G

地域への情報発信・提案・事業が  
素早く行えている

担当部署はあるが、  
連携がうまく出来ていない

地域の状況

サイクリングの聖地として観光振興に成功

サイクリングを活用したいが何をすべきか  
わかっていない。

# 研究実績



	日時	内容	結果
①	平成27年	和歌山県サイクリングロード整備・利用促進協議会に出席	サイクリング周遊ルートについての意見やイベントの方法など積極的に発言。市内サイクルステーション候補地を担当課に提案する。
②	平成27年	関係者との交流・協議	和歌山県サイクリング協会・自転車店・サイクリストなど多くの関係者と積極的に交流を行う。地域のホスピタリティを高めると共に、自転車に必要なものや、コースプランなど意見交換を行った。
③	平成27年 複数回	健康増進プログラムの支援	H28年度から花王(株)和歌山工場と(株)シマノが共同で自転車通勤プログラムを実施そのサポートを行った。
④	平成27年 10月	職員アンケート	市役所全職員を対象に自転車利用のアンケートを行った。その結果、自転車に興味がある74%、利用者の半分以上が初心者。
⑤	平成27年 10月17日	しまなみ海道視察	先進地域の視察を行い、地域資源の使い方、自転車に対するホスピタリティの必要性を体感した。
⑥	平成27年 11月22日	海のまち和歌山を楽しむサイクリングの実施	マリーナシティを利用したレースの開催の決定。市民が独自で作成したサイクルステーションの設置が実現。
⑦	平成28年 3月5日	サイクルスタンドの普及	木製サイクルスタンドを作成し、和歌山大学やイベント、自転車店でPRを行った。今後利用についての大規模PRを行う。
⑧	平成28年 3月14日	岬町と広域連携の協議に出席	岬町のサイクリング担当職員と協議を行った。今後、フェリーなどを利用した岬町との連携プランを提案していく。
⑨	平成28年 3月19日	イベントの共催	「紀の川“ぐるっと”グルメライド2016」開催にあたり当初から協力。160人が参加する広域連携イベントを開催。
⑩	平成28年 3月28日	和太と共同研究	スポーツマネジメント研究会で発表加太から和歌浦エリアを活用したサイクリングプランを今後も研究予定。また、和歌山大学サイクリングクラブと共に平成28年度活動を行う。
⑪	平成28年 4月23日	南紀熊野サテライト公開授業 「地域暮らしの健康学B」	ゲストスピーカーとして公開授業に出席予定。サイクリングマップの作り方や、目的を説明予定。



## サイクリスト職員を活用し、シェア・ザ・ロード！

### 必要性

- ・ 自転車利用者の意見
- ・ まちの魅力を発信
- ・ サイクリング推進PR
- ・ 楽しさを伝える熱意
- ・ 行政として積極的に  
まちへ出向く
- ・ 広域連携など他都市  
と交流



### 効果

- ・ 窓口の一本化により、幅広い  
相談が出来る
- ・ 魅力のある事業を行える
- ・ 地域と連携によるまちの活性化
- ・ 利用者目線の政策
- ・ 行動にスピード感が生まれる
- ・ 担当課間の調整や方向性を伝える

自転車文化  
の醸造

ホスピタリティの向上

市民と利用者、それぞれのまちに対する思いを  
自転車でつなぐそれがサイクリスト職員！！

# 事業提案2



ターゲットとキーワード		おもてなしの向上（利用者目線のサービス）	和歌山市プロモーション（サイクル文化の発展と事業間連携）	サイクルステーションの役割（拠点としての必要機能）	サイクルツーリズムの推進（来訪者を増やすには）
サイクリスト	市内	・安心して乗れる走行環境整備	・オリジナルコースの作成	・サイクリストの交流拠点	・サイクリスト向け施設の紹介
		・休憩場所、食事場所での気の利いたサービス	・他のイベントと連携	・パーク&サイクル	・サイクリング団体の支援、協働
		・サイクリスト間の情報共有の仕組み	・地域情報発信媒体と共同発信	・サイクリストの溜まり場	・魅力の再発見を行うイベント
	施策メニュー案	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元住民や共通の趣味を持ったサイクリストとの交流を提供する。</li> <li>・新しい情報の提供やネットワークを利用し自転車の活用案を提供する。</li> <li>・和歌山のサイクリストが地域の魅力を発信できる仕組みを提供する。</li> </ul>			
	市外	・安心して自転車を停められる施設整備	・SNSなどから発信口コミを活用	・出発・到着地点としての機能	・地域やサイクリストと交流プログラムの作成
		・ガイド等による案内	・観光地と連携したルートPR	・レンタサイクルや工具の貸出	・地域資源を活用したルートの作成
		・写真、思い出となる記憶づくり	・広域連携のPR	・お土産の提供	・生きたマップを提供
施策メニュー案	<ul style="list-style-type: none"> <li>・達成感や満足感、付加価値を高め、思い出に残るサービスを提供する。</li> <li>・女性・中高年の利用者層が安心して利用できる環境や、多様な楽しみ方ができる環境を提供する。</li> <li>・いつ来ても変化のある、また訪れたいスポットの情報を提供する。</li> </ul>				



# 事業提案2



ターゲットとキーワード		おもてなしの向上（利用者目線のサービス）	和歌山市プロモーション（サイクル文化の発展と事業間連携）	サイクルステーションの役割（拠点としての必要機能）	サイクルツーリズムの推進（来訪者を増やすには）
サイクリスト以外	市民	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちなかの自転車利用空間の整備</li> <li>・自転車利用を促進する施設、制度の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車のメリットや楽しさのPR</li> <li>・スポーツ自転車の普及</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お試しレンタサイクル</li> <li>・日々行われる催しの参加者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通手段の改革</li> <li>・体験型イベントの実行</li> </ul>
	施策メニュー案	<ul style="list-style-type: none"> <li>・和歌山市が自転車文化、ホスピタリティの向上を目標としていることを伝える。</li> <li>・サイクリングに理解が得られるような体験やサービス、情報を提供する</li> <li>・自転車への乗り換えを促進し、まちなかの自転車利用を促進する</li> </ul>			
	旅行者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・簡単に自転車に乗れる仕組み</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サイクリングを意識するような情報の発信</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アクセスの良さ、多目的施設として活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車を利用するメリットの提供</li> </ul>
	施策メニュー案	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サイクリングによるマル秘ロケーションスポットや自転車しかできないような情報を提供する。</li> <li>・パーク＆ライドのメリットを発信する。レンタサイクル利用者へのメリットを提供する。</li> </ul>			
海外	サイクリスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わかりやすいコース</li> <li>・わかりやすいサイン</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・姉妹都市などと国際連携</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多言語案内</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界遺産へつながる出発地へ</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・思い出サービスの作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界遺産とサイクリングなど新たな交通手段の発信</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・記念スポット</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旅行者の要望調査</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・マップの多言語化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ニーズやターゲットの把握</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブランドイメージの拠点</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・簡易宿泊施設の提供</li> </ul>
	施策メニュー案	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旅行会社と連携したサイクリングツアープランを提案する。</li> <li>・利用しやすいレンタサイクル・観光サイクルを提供する。</li> <li>・ニーズを調査し、今あるモノで新しい活用方法を提供する。</li> </ul>			

# 自轉車文化和歌山





ご清聴ありがとうございました。